

感謝を胸に全国の舞台へ

7月1日(木)に、川内高校男子バスケットボール部・女子ボート部が、2日(金)に川内商工高校男子バレーボール部・男女ボート部が田中市長を表敬訪問し、全国高校総体出場の報告と決意表明を行いました。市長は選手に「支えてくれている方への感謝を胸に全国の舞

台で頑張ってきてほしい」と激励しました。全国高校総体は、バスケットボール競技が新潟県で7月24日から、バレーボール競技が石川県で8月2日から、ボート競技が福井県で8月15日から行われます。地域の皆さん、選手への声援をよろしくお願ひします。



▲川内高校



▲川内商工高校

犯罪や非行のない安全・安心な社会へ

7月1日(木)、薩摩保護区保護司会田中実会長(写真左から2人目)らが田中市長に、内閣総理大臣および県知事からの「社会を明るくする運動」のメッセージを伝達しました。犯罪や非行の防止と、再犯防止に向けた取り組みなど、更生保護について理解を深め、よりよい社会実現のために、連携していくことを確認しました。



感染症対策へ 寄附贈呈式

7月2日(金)、旧東郷中学校で胡蝶蘭事業を実施するBlue_Sky_West_Japan(株)、(株)ユアショップより、市へアルコールハンドジェル、CO2濃度測定器、マスクなどの寄附が行われ、新城達哉氏が本庁を訪れました。これらは、新型コロナウイルス感染症予防対策として寄附されたもので、今後、感染症感染拡大防止に役立てられます。



来春の就職に向けて 学校と企業が情報交換を

6月24日(木)、SSプラザせんだいで、市企業連携協議会の主催で、北薩地域の学校13校と市内企業26社が集まり、就職・採用活動に関する情報交換会が行われました。平成27年から就業機会の創出、雇用拡大などを目的に毎年開催されているもので、教員と企業の採用担当者間で活発な情報交換が行われました。



女性活躍推進企業を認定

6月25日(金)、今年度の女性活躍推進企業に株式会社O's company(代表取締役大上泰弘氏(写真左))が認定され、認定証が交付されました。これは、女性が継続して就労できる環境の整備や男女共に働きやすい職場づくりの取り組みにより、女性活躍の推進に寄与していることが認められたものです。



「まちの話題」に 投稿ください。



まちの話題は、市民の皆さんからいただいた情報により、身近な話題を掲載しています。皆さんからのたくさんの投稿お待ちしております。

投稿方法

- ①タイトル(11文字程度) ②本文(140文字程度)
 - ③投稿者名 ④連絡先 ⑤写真1枚~3枚
- を添えて、広報室までメールで投稿ください。
メールアドレス/koho@city.satsumasendai.lg.jp

※内容やスペースの都合により掲載できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

子どものやる気を育む 地域指導者養成講座

6月25日(金)、少年自然の家で地域指導者養成講座を開催しました。26人の参加者が職員とともに、今後の教育実践に役立てていけるよう「子供の成長と指導者の役割」について考えました。レクリエーション活動や創作活動などを通して親睦を深めるいい機会となりました。



夏の風物詩「ホオズキ」展示

7月6日(火)~25日(日)の期間、川内駅で無病息災・魔除けの効果があるといわれている夏の風物詩「ホオズキ」の展示が行われました。これは、市内の花き農家を支援するため、2月・4月に続き、第3弾として企画されたもので、丹精込めて作られた鮮やかなホオズキが訪れる人の目を楽しませました。



地域の歴史を知ろう！ 平佐城周辺歴史巡りクリアファイル作成

平佐西地区コミュニティ協議会が、同地区で活動する地域おこし協力隊の松元由香隊員がデザインした平佐城周辺歴史巡りマップのクリアファイルを作成しました。これは、多くの方々に平佐西地区に点在する歴史的遺産を広く知ってもらいたいと作られたものです。



市芸能祭を有観客で開催

6月27日(日)、SSプラザせんだいで、第16回薩摩川内市芸能祭が行われました。観客を入れた開催としては2年ぶりとなり、万全の感染症対策を取った上で行われ、観覧を楽しみにする多くの方が訪れました。「心を癒す民謡の旅~手拍子で繋ぐ人の和・

笑顔の輪~」と題し、コロナ禍の自粛生活に元気と癒やしを届けるため、楽器やボイスパーカッション、日舞など舞台上で民謡のリズムを主体としたさまざまな演目が披露され、出演者、観覧者共に盛り上がり、熱気に包まれていました。

